



2017年10月20日

＜劇場映画鑑賞者に関する調査結果＞

全 534 作品の劇場鑑賞者満足度ランキング公開

1 位『美女と野獣』、2 位『ガールズ&パンツァー 劇場版』

映画・映像エンタテインメントに特化したマーケティングデータ分析・レポート提供を行っている GEM Partners 株式会社（ジェムパートナーズ、所在地：東京都渋谷区、代表取締役：梅津 文）が発行するオンライン劇場鑑賞者調査「**ポストサーベイレポート**」に2017年7月～2017年9月に公開された38作品を追加しました。

それにより「ポストサーベイ」の調査作品は500作品を超え、2014年12月以降公開の全534作品に関するデータベースとなりました。今回は様々な聴取データから、鑑賞者の「満足度」のランキングをご報告します。

【ポストサーベイレポート調査概要】

調査方法：インターネットアンケート

調査対象：全国に住む15～69歳の男女／約1万サンプル（内映画鑑賞参加者約4,000サンプル）

調査作品数：2014年12月以降公開の534作品

調査日：2015年4月11日（土）～2017年10月1日（日）の間に14回調査実施

（最新の調査日は2017年9月30日（土）～10月1日（日））

1 位は満足度 75%の『美女と野獣』、2 位には満足度 74%で『ガールズ&パンツァー 劇場版』が僅差で続く

ポストサーベイレポートでは、各作品の鑑賞者満足度を「満足」「少し満足」「どちらでもない」「少し不満」「不満」の5スケールで聴取しています。今回の分析では2014年12月以降に聴取した全534作品について、鑑賞者の「満足」割合をランキングにしました。

結果、1位は『美女と野獣』（2017年4月公開）で満足度75%、2位は『ガールズ&パンツァー 劇場版』（2015年8月公開）で74%と両作品とも高い満足割合を獲得しています。

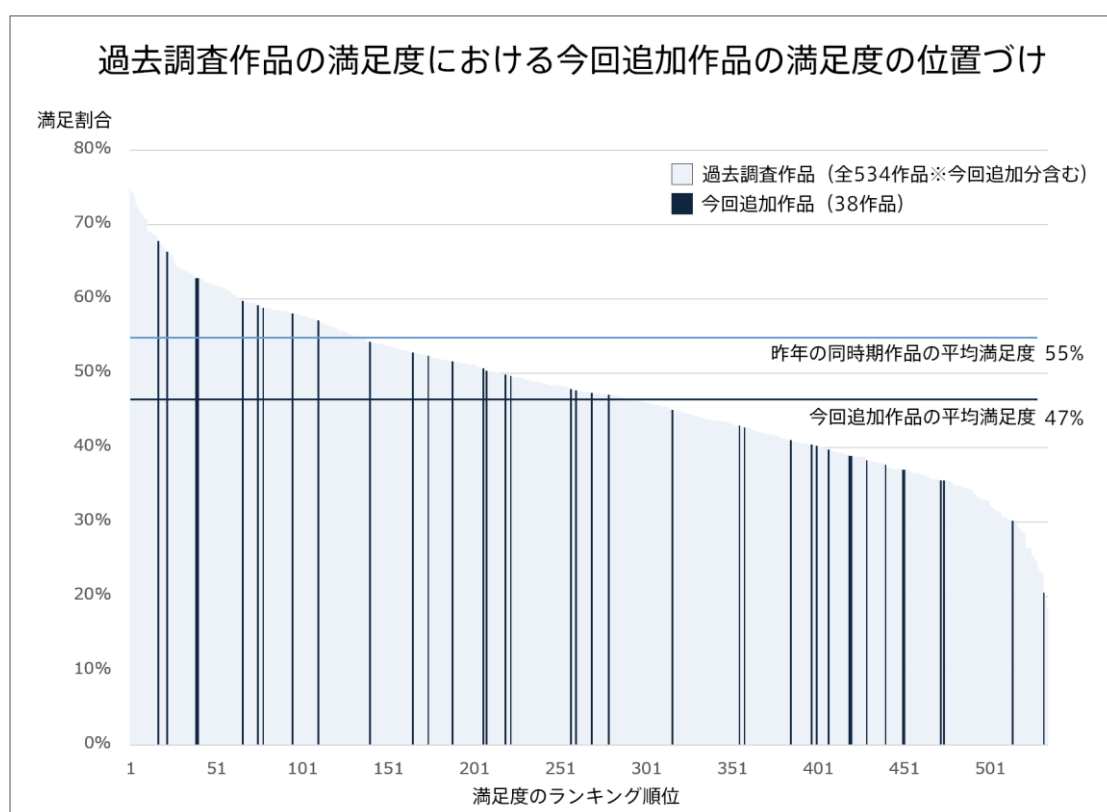
ガールズ&パンツァーは「続編鑑賞意向」も高い位置づけで、次回作のヒットに期待

『ガールズ&パンツァー 劇場版』について別の調査項目である「続編鑑賞意向」を見ると、鑑賞者の60%が「続編を絶対観る」と回答しており、こちらも全534作品中6位と高い位置づけにあります。本作は次回作となる『ガールズ&パンツァー 最終章』の公開が12月に控えており、こちらも大ヒットが期待されます。

順位	タイトル	満足度	劇場公開日
1位	美女と野獣	75%	2017年4月21日
2位	ガールズ&パンツァー 劇場版	74%	2015年11月21日
3位	黒子のバスケ ウインターカップ総集編 ~影と光~	74%	2016年9月3日
4位	BORUTO (ボルト) -NARUTO (ナルト) THE MOVIE-	73%	2015年8月7日
5位	名探偵コナン から紅の恋歌 (ラブレター)	72%	2017年4月15日
6位	弱虫ペダル SPARE BIKE	72%	2016年9月9日
7位	ミッション：インポッシブル/ローグ・ネイション	71%	2015年8月7日
8位	劇場版 ソードアート・オンライン -オーディナル・スケール-	71%	2017年2月18日
9位	ズートピア	71%	2016年4月23日
10位	聲の形	71%	2016年9月17日

今回追加作品（2017年7月21日～9月23日公開）の満足度は過去作品と比較して平均的な位置づけだが、昨年の同時期を下回る

これまでの調査作品全 534 品を満足度の高い順に並べ、今回追加した 2017 年 7 月 21 日～9 月 23 日公開の 38 作品の位置づけをマッピングしたものが下記のチャートとなります。



今回追加作品の平均満足度は 47%と過去調査作品の平均満足度 48%とほぼ同じであり、満足度の視点からは平均的なラインナップとなっています。しかし、昨年の同時期の追加作品の平均満足度は 55%と高く、昨年の同時期に比べると満足度は低めの位置づけとなりました。

今回追加作品の満足度トップ『劇場版 Fate/kaleid liner プリズマ☆イリヤ 雪下の誓い』

今回追加作品で最も満足度が高かった作品は『劇場版 Fate/kaleid liner プリズマ☆イリヤ 雪下の誓い』でした。今回の調査対象には含まれていませんが、10月14日公開の「Fate」シリーズの最新作『劇場版 Fate/stay night[Heaven's Feel] I.presage flower』が初週土日の動員ラインキング1位の大ヒットスタートとなったことは記憶に新しく、鑑賞者のシリーズへのファン度の高さがうかがえ、今後の大ヒットが期待されます。

■「ポストサーベイレポート」について

ポストサーベイレポートでは、上記データ以外に、「鑑賞者の性年代」「年間鑑賞本数」「同伴者」「続編鑑賞意向」「観た理由」「観なかった理由」「鑑賞者の映画に求めるもの」「口コミ、グッズ・パンフ購買状況」などの項目を、2014年12月以降公開の洋画・邦画/実写・アニメの全534作品について調査したレポートを作品ごとにご用意しています。興味ある作品、調査内容についてお気軽にお問い合わせください。

全ラインナップなど、詳細は以下のページでご覧いただけます。レポートサンプルとして『本能寺ホテル』のレポートを無料でダウンロードいただけます。

<https://gem-standard.com/p/report/goo042800554>

【商品名】	作品別 ポストサーベイレポート
【ファイル形式とページ数】	PDF ファイル 2 ページ
【価格】	30,000 円（税別）※GEM Standard 会員価格の設定あり

■会社概要

会社名： GEM Partners 株式会社
設立： 2008年3月17日
代表取締役： 梅津 文
事業内容： エンタテインメントビジネス領域で下記に関わる一切のこと
マーケティング戦略の立案と実行モニタリング/デジタルマーケティング実行
メディアの企画・運営
URL： <http://gempartners.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

GEM Partners（ジエムパートナーズ）株式会社
担当：坂井・横野
電話：03-6303-1346
メールアドレス：info@gempartners.com